

## ホテルニューオータニ東京

中央音楽学院学生代表

見学日時：2015年12月1日（火） 9:30-11:30

見学場所：ホテルニューオータニ東京

### 見学概要

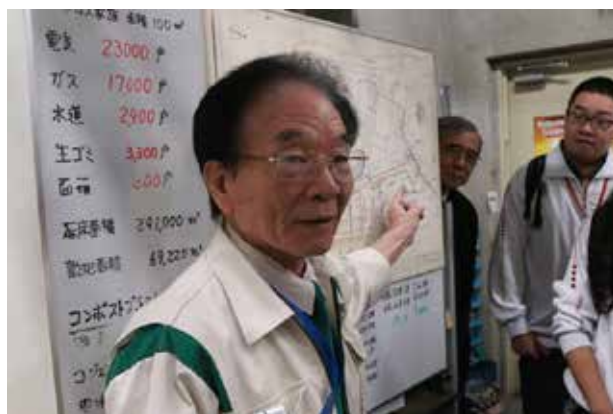


訪日活動の最終日である今日は、私たちが宿泊したホテルニューオータニ東京を見学した。

同ホテルは東京都千代田区にある最高級ホテルの一つであると同時に日本でも最大級のホテルであり、その敷地面積は69,226平米、延床面積は291,041平米である。ここでは例えようのない素晴らしい滞在体験ができてだけでなく、「安心・安全」、「緑化」、「リサイクル」、「省エネ」といった斬新なホテル経営の理念を体感することができた。

また同ホテルはしばしば国賓級のゲストをもてなしており、胡錦濤前国家主席も訪日期间中は同ホテルに滞在されたという。

以下は山本さんの解説の様子である。



今回私たちはホテルニューオータニの発電・汚水処理・貯水・ごみ処理システムを見学した。

ホテルニューオータニは1964年に開業し、現在まで51年の歴史を有している。そしてこの半世紀において、同ホテルは常に省エネと環境保全事業を徹底して行っている。

環境保全において、ホテルニューオータニは業界内でも優れた存在であり、同ホテルではごみの100%リサイクルを実現し、水についても浄化処理を行い上水・中水・下水に分けた後、その水質毎に様々な用途で利用されている。例えば中水は微生物の活性化を利用し造られるが、この中水は主に樹木への灌水やトイレ用に再利用されている。

以下は汚水処理システムの様子である。



### 知っていますか？

ホテルニューオータニは当時の東京オリンピック開催にあわせて開業された。ザ・メインとガーデンタワーそしてガーデンコートに分かれており、内部にはショッピングアーケード、クリニック、郵便局や美術館などがある。約2万人のスタッフにより管理運営されている様は、東京の「街の中にある街」と言える。

また私たちは電力システム室内で「小さな祠」を見かけた。これは神の加護を祈るもので、これによりシステムの正常運転、スタッフの日々の健康、そしてホテルニューオータニの発展を祈願している。

## 感想

ホテルを見学する前、私たちが感じていたのは立派な建物、美しい環境、快適な部屋や行き届いたサービスといったものであった。浴室の曇らない鏡、ウォシュレット、静かな廊下からゲストの多様な味覚を満足させるレストラン、そして至るところで見かけるスタッフの笑顔など、これらは全てホテルニューオータニの「人間本位」のサービス理念を体現していた。そして今日の見学において私たちは、ホテルがまるで単独の都市であるかのように、そのほとんどの機能を独自でまかなう様子を窺い知ることができ、それと同時に、こうした素晴らしさの陰には多くの努力があることも知った。

今回の訪日において、ホテルニューオータニはとても印象深いものであった。またそれは絵画のような風景と豪華な内装によるものだけではなく、それ以上にスタッフ全体の環境保全における日々の努力がそうさせたのである。次回日本を訪れた際は、私たちに素晴らしい思い出を残してくれたこのホテルを改めて利用したいと思う。



訪日団メンバーがホテル敷地内の美しい庭園で記念撮影

